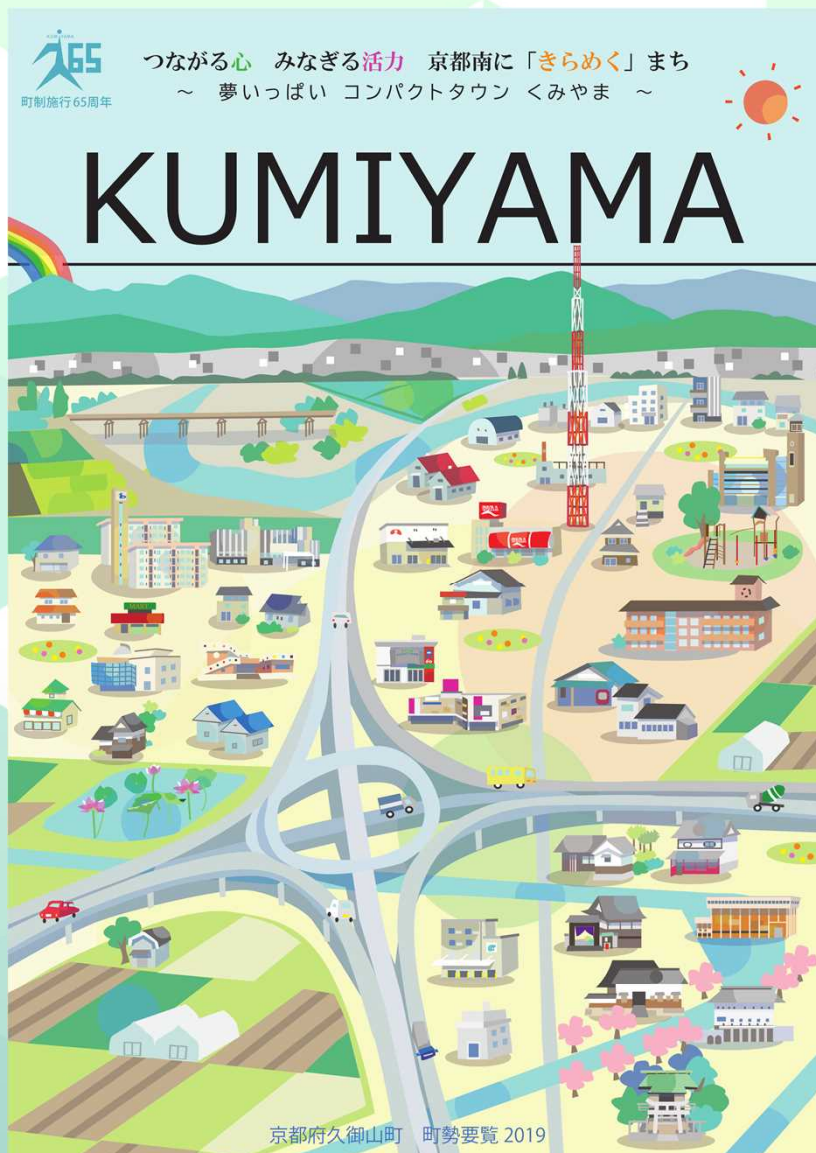




生活道路における ゾーン30プラスの 取組について

久御山町

R5. 11. 30

都市整備部 建設課

奥田 隆章

事例紹介の内容

- 久御山町の概要
- 周辺の道路状況
- 珠城地区の交通安全対策
- ソフト面の取組
- 今後の取組

久御山町の概要

京都府南部に位置し、京都と大阪を結ぶアクセスに優れた交通の要衝

◆ 人口 15,464人

◆ 面積 13.86km²

(令和5年4月1日現在)



久御山町の概要

農業と工業の調和がとれたまち

農業

巨椋池干拓事業とほ場整備事業が進められたことにより、耕作放棄地が少なく、優良な農地が広がっています。稲作だけでなく、収益性の高い畑作が盛んに行われており、府内屈指の京野菜の産地です。



工業

国道1号の開通を契機に多くの事業所が進出し、約1,600社の事業所が立地しています。久御山町は町外から働きに来る方が多く、人口約15,000人に対して昼間人口は約28,000人となっています。

周辺の道路状況

- ・ 南北に対して東西の路線では慢性的な渋滞が発生
- ・ 住宅街（珠城地区）が渋滞の抜道になっている
- ・ 珠城地区の抜道については、道が狭く（約4m）歩道がないが、小中学生の通学路となっている



【府道 八幡宇治線】



【府道 宇治淀線】

珠城地区の交通安全対策（経過）

H28. 12 珠城地区をゾーン30に設定

R2. 2 市田自治会に計画策定事前説明

R2. 2 宇治警察署に計画策定事前説明

R2. 3 久御山町交通安全対策整備検討会議により珠城地区の対策内容が承認

R2. 7 市田自治会へ設置箇所の詳細説明

R2. 11 市田自治会より最終決定の了解を得る

宇治警察署、教育委員会及びP T A連絡協議会とも
併行して報告・協議を実施

R3. 6 珠城地区をゾーン30プラスの候補地区として、近畿地整あて回答

R3. 7～10 狭窄設置工事を実施（交通安全対策補助制度（地区内連携））

R4. 2 京都府道路交通環境安全推進連絡会議にて、ETC2. 0のデータをもとに議論
今後もデータを収集しつつ、状況を見守るとの結論

R4. 3 京都府道路交通環境安全推進連絡会議（アドバイザー会議）における意見照会および承認

R4. 3 標識適正化委員会にて、ゾーン30プラスの法定外看板及び路面標示の設置方針に
ついて議案承認

R4. 6 短期対策完了（ゾーン30プラス看板、路面標示）

〔推進体制〕

久御山町交通安全対策検討会議

〔構成メンバー〕

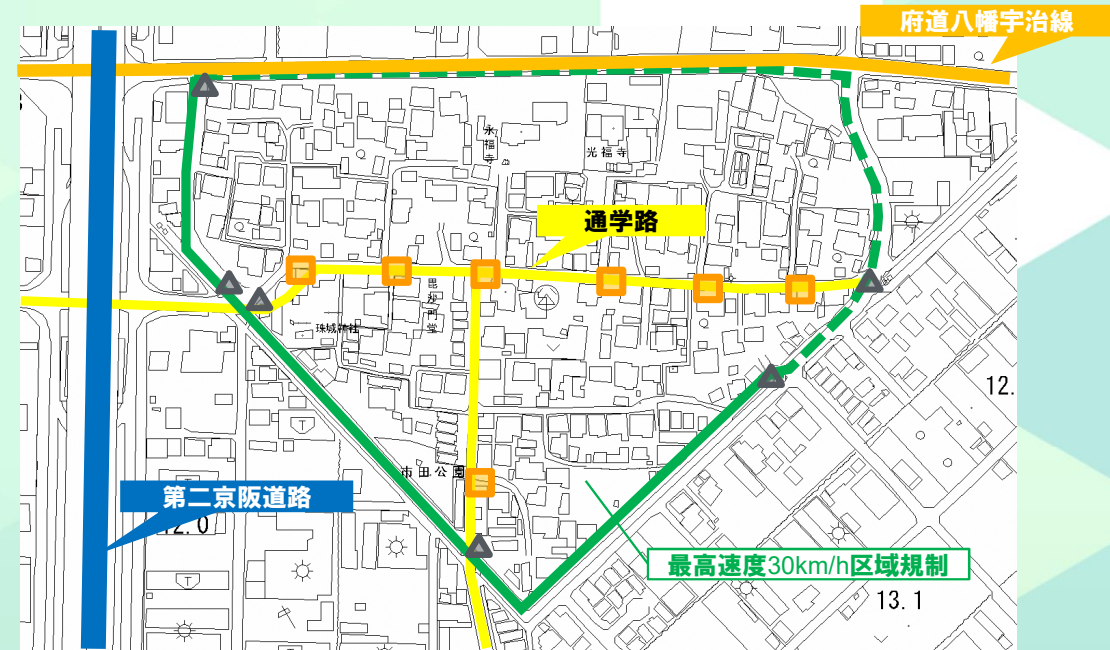
宇治警察署、京都国道事務所、京都府山城北土木事務所

久御山町、久御山町教育委員会、市田自治会

久御山町P T A連絡協議会

珠城地区の交通安全対策(ゾーン30)

- 平成28年に珠城地区については交差点内着色及び、地区内の出入口にゾーン30の路面標示を設置し、ゾーン30設定済



凡例

ゾーン30設定エリア —

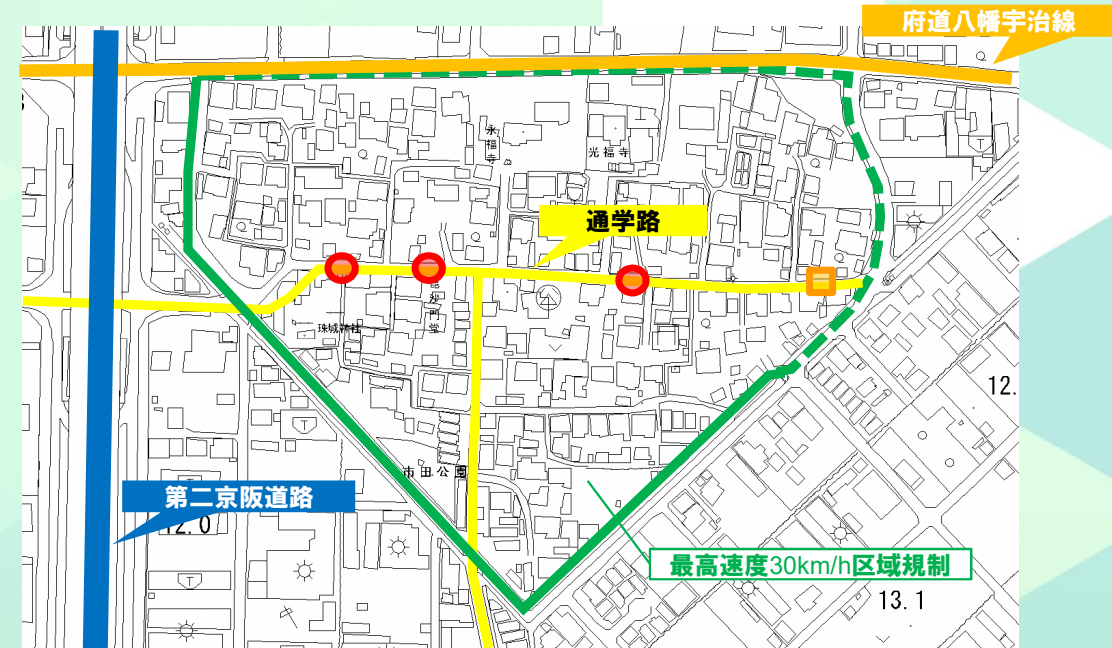
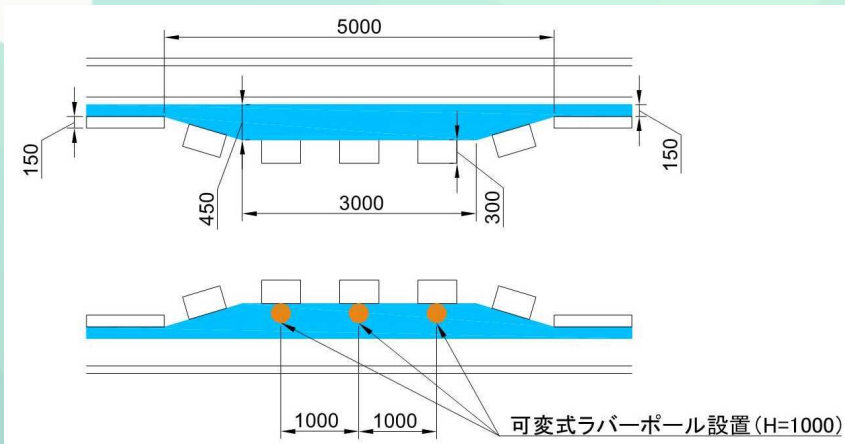
(破線は整備区域に含まれない道路)

ゾーン30路面標示 ▲

交差点着色 ■

珠城地区の交通安全対策（ゾーン30プラス）

- ・ 物理的デバイス（狭窄）
- ・ 狭窄路面標示（イメージ狭窄）
- ・ 通学路路面標示
- ・ ゾーン30プラス看板
- ・ ゾーン30プラス路面標示



凡例

ゾーン30プラス設定エリア

（破線は整備区域に含まれない道路）

狭窄

イメージ狭窄



ハード面の取組（写真）



ソフト面の取組

- ・ 宇治警察署、地元住民、教育委員会、道路管理者等によるゾーン30の街頭啓発活動の実施
- ・ 宇治警察署と道路管理者による速度抑制パトロール（通り抜け時間帯でのパトカーによる低速走行）



ソフト面の取組（写真）



今後の取組

●珠城地区の通り抜けの原因となっている府道八幡宇治線の渋滞解消に向けた取組の推進

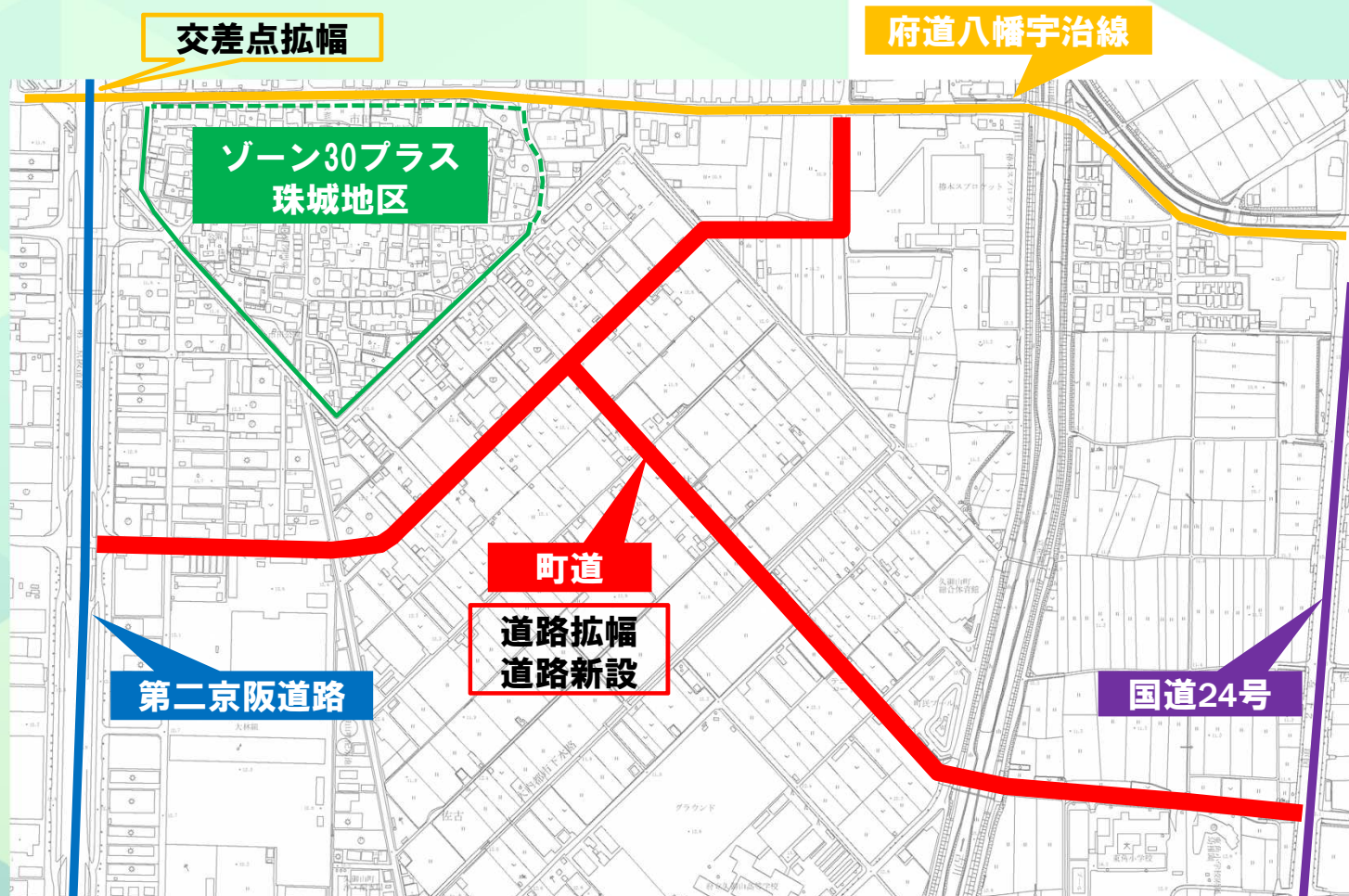
〔府道〕

交差点の渋滞解消に向けた交差点拡幅

〔町道〕

府道のバイパス機能を有する町道の道路拡幅・新設道路整備

●整備後のビックデータ（ETC2.0）による効果検証





ご清聴ありがとうございました。

